|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(45)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | |
| 2024年11月9日　週間祈りカード | | | |
| △産業宣教  産業人が持つべき力(創14:14-20) | △RTとTCK伝道学  あらかじめ持つべきレムナントの力(創 37:1-11) | | △核心  三位一体の神様の力(使 1:1, 3, 8) |
| □序論\_御座  1.24  1)朝の時間-私(脳、霊、からだ)を生かす時間だ。朝に祈らなければ脳と霊は生かされない。  2)昼の時間は人(仕事、現場)生かす時間だ。  3)夜の時間は答えを受ける時間だ。  2.25は何か-必ず一日に一度は7・7・7で集中、または超集中しなければならない。  3.永遠とは何か- 300%　絶対やぐら  神様は私に向けた計画100%、私が行かなければならない現場のための計画100%、私の未来に向けた計画も100%がある。この作品を作ることが永遠だ。これが成されれば絶対やぐらとなる。初代教会は、来て負けて殺されてもあきらめないヤソン、プリスカ、リディアを立てた。  □本論  1.創14:14-20 (創13:18)アブラハムがソドム王と戦って勝利して帰ってくる場面だ。創13:18からアブラハムが完全に神様の導きを受けることにして祭壇を築き始めた。  2.創37:1-11ヨセフが夢を見た話だ。ここには300%が入っているということを知るべきだ。あらかじめ見たのだ。  3.I列18:1-15オバデヤが神様の絶対のこと三つを見たのだ。私がなぜ王宮の臣下になったのか。今この時間に私が何をしなければならないのか。これから未来はどのようになるのか  4.ダニ1:8-9、3:8-24、6:10-22、エス4:1-16ダニエル、三人の青年、エステルが見たのだ。  5.使1:14、ロマ16:1-27ここに決断を下した人々が300%を見た人だ。私に対する準備と現場と未来が準備されたのだ。彼らがロマ16:1-27までローマ福音化、世界福音化まで行く。  □結論\_どのように味わうのか  1.今日-小さなこと　今日とても小さなことで味わうのだ。どのように世界福音化するのか尋ねる必要はない。多民族がたくさん来る。この人々を生かすのだ。この人々を300%にしなければならない。それぞれ後見人と祈りの人を付けなさい。それが237だ。  2.伝道(宣教)も必ずこのようにしなければならない。  3.産業もこうしなければならない。必ず準備されているので、皆さんは世界福音化の主役に確かになるだろう。 | □序論  レムナントとTCKがどんな力を持つべきか。レムナントは失敗することがいくつかある。１つ目「私がとても小さい」と考える。世の中があまりに大きく見えて、私はとても小さく見えると力が抜けて、崩れる。レムナントに対する神様の計画がある。２つ目は勉強や就職の心配だ。神様が与えられたタラントから見つければ良い。大学は300%準備しに行く所だ。  □本論  1.人生の絶対やぐら(創37:1-11)を建てた。  1)夢を見るほど、  2)世界福音化が出て来た  3)やぐら-兄たちは誤解したが、ヤコブは心にとどめた。これがやぐらになって、人生全体の絶対やぐらが出てきた。  2.現場の絶対やぐらが見えなければならない。 | 1)創39:1-6奴隷に行ったが、ここが現場の絶対やぐらだ。  2)創40:1-23監獄に行ったが、現場の絶対やぐらを作った。ここで官長に会うようになった。  3)創41:1-38王に会う。ただ一つも神様が準備されていないことはない。  3.道しるべの絶対やぐらが重要だ。  1)ポティファルとの出会い　2)官長との出会い  3)ファラオとの出会い  □結論\_ CVDIP  少しだけ祈れば神様が契約を与えてくださる。わざわいが見えて、ビジョンを悟るようになって、いのちをかけてしなければならないこと(ドリーム)が見える。イメージは神様の創造のかたちについて行くことで、実際の作品を作るPracticeだ。どこへ行っても300%をいつも考えなければならない。絶対やぐらでこそできる。自分が重要であると知っている人は話をむやみにしなくて祈る。 | 神様は今、どんな答えをしておられるのか分かってこそ、答えを受けることができて、世界を生かすことができる。  □序論\_御座のやぐら(マタ6:32-33、使1:3) -祈るこの時間  三位一体の神様の力が霊で働き、御座の力、過去・現在・未来に勝つことができる力、5力、空中の権威を持つ支配者に勝つ力、未来を見る力、皆さんの教会、現場、職業に三つの庭  三位一体の神様の旅程、10の土台、奥義、5つの確信と流れ変化、御座から一生の答えを受けてキャンプが起こる  カルバリの丘の力が私のすべてのわざわいをなくす時間、御座から与えられるミッションが出てきて成就、マルコの屋上の部屋に起きた答えそのとおりが起こり始め、アンティオキア教会が受けた祝福、アジアで聖霊の導き、マケドニアで病人を治す聖霊の働き、ローマまで行く聖霊の実、満たしが出てくる。  24 -Iテサ5:16-18いつも喜び、絶えず祈り、すべてのことについて感謝エペ4:25-27紛争、ねたみ、戦い、コソコソ言うことを24すれば、サタンが機会を利用する町になる。  1.朝の時間  1)詩5:3、ダニ6:10、マコ1:35朝にする祈りが人生を変える。  2)私を生かす時間(脳、霊、からだ)  3)霊的サミット-最高の計画、時間を持ちなさい。  7･7･7が起こる。こうなれば良い。  2.昼の時間  1)創39:1-6奴隷、創40:1-23監獄、創41:1-38王の前に  詩78:70-72羊飼い、I列18:1-15王の臣下として祈り、ダニ1:8-9心を定めて祈りIテサ5:16-18パウロの昼の祈り  2)人、現場、働きを生かす祈り  3)すべてのことを祈りに変えなさい。  3.夜の祈り  1)詩17:3主が夜に私を問いただされる、使12:1-25最高の危機の時  2)答え-力、癒やし  3)整理して出てくる300%作品  □本論\_起こること  △光の経済回復のために献金を重要視しなければならない。私たちがレムナントを育てればレムナント経済が出てきて世界を動かす。教会が復興してこそ宣教経済が出てくる。  1.創造のみことば成就(創1:1、エゼ37、ヨハ1:1､14、ヘブ4:12、黙1:3)  2.祈りの答え力(ヨハ14:16、26、16:13、使1:8、2:17-18私・現場・未来に対する300%)  3.救いの働きを成し遂げる力(15か国、使3:6、サマリアに働き、世界宣教、ロマ16章)  △生かす者になりなさい。 |
| △散らされた弟子たち  散らされた弟子たちが出会った人々(使11:19) | |
| 福音が宣べ伝えられなければならないならば、散らされた者はとても重要だ。そして散らされた者の旅程を行く。  1.使11:19 「ステパノのことから起こった迫害により散らされた人々」世界を変えた。  2.使12:1-25最高の危機が来たときに祈る間に福音を防ぐ者を神様は呼んで行かれる。  3.使13:1-12完全に聖霊の導きを受けるのだ。  4.使14:14-20パウロが最も困難にあったとき、最高の弟子テモテに会うようになる。 | 5.使16:6-40道がふさがったと思ったが、マケドニアへ。悪霊に取りつかれた者を治して、現場に驚くべきことが起こった。  6.使17:1-9最高の迫害を受けた場所でヤソンのような絶対やぐらに会って、最も模範教会テサロニケ教会が建てられる。  7.使18:1-4、19:8-21プリスキラとパウロが出会い、いのちを賭けた永遠の働きが始まったがローマまで征服される。  今から昼にすべてを祈りに変えて、朝は大統領より重要な祈りをしなさい。夜に300%作品を作りなさい。伝道、宣教も300%の絶対やぐらを建ててすれば良い。 |
| 2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(45)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | |
| 2024年11月10日　週間祈りカード | | | |
| △区域メッセージ第45週  オリーブ山の道しるべと永遠の答え(使1:3) | △聖日１部  しもべの姿を持ったキリスト(ピリ2:1-11) | | △聖日２部/神殿建築礼拝  あなたがたのうちに事を行わせてくださる方は神様(ピリ2:12-18) |
| 道しるべ-絶対やぐら(300%)  聖日には病気が離れるほど深い祈りしなければならない。六日間に刻印されたみことば持って味わうことができなければならない。それゆえ、礼拝が重要だ。この道しるべは絶対やぐらを言う。目に見えない絶対やぐらは300%を作ることだ。300%は神様が私たちに準備された100%、私たちが一生歩いていく道に準備された100%、未来のために準備された100%だ。それゆえ、聖霊の導き、聖霊の働き、聖霊の実、そのシステムにするのだ。その中で今日は「オリーブ山の道しるべ」だ。  □序論\_基準  1.神の国  1)マタ6:10　神の国が臨むように祈り  2)6:33　神の国と神の義を求めれば、すべてがついてくる。  3)マタ12:28-30聖霊が臨んでサタンが縛られれば神の国が臨む。  4)使1:3どれくらい重要なのか40日説明された。  2.未来のCVDIPが見える。  3.挑戦-このときから答えが来始めるが、ここに挑戦するのだ。  □本論\_オリーブ山では何を話したのか  1.御座の答え  1)三位一体-キリスト、神の国、ただ聖霊、みな出てくる。御座の祝福を分かれば  2)時空超越が理解できる。  3)神の国のことが成り立つ。目に見えないように、行く前に神様が主の使いを先に遣わされ、後から私たちを保護して、祈るとき、福音を妨げる周囲の悪の勢力が縛られる。  2.237の答えを受けるようになる。  1)使2:9-11 15か国が見える。  2)使3:1-12 (世界) -全世界がみんな知っている足の不自由な人を立て起こした。  3)使8:4-8、26-40、10:1-45サマリアで病人を治し、エチオピアの宦官に出会うようにされた。神様がコルネリウスに行きなさいと言われて行ったところ、それがローマの門だった。  3.5000種族まで行くのだ。  1)使9:15そのためにパウロを立てられた。これをすべてする前までパウロは死ぬことはできない。それゆえ「恐れてはなりません。パウロよ。あなたはカエサルの前に立ちます」  2)アンティオキア-これを悟った教会が出てきた。  3)パウロチーム(重職者) -初めて宣教師を派遣、行くあちこちにパウロチームと重職者がいた  □結論\_刻印 やぐら-根 見張り台-体質 アンテナ  △これを持って常に祈れば刻印される。刻印されるということは、知らない間にやぐらが建ってサタンのやぐらが崩れるということだ。根をおろせば、他の人を生かす光を照らす見張り台が建つようになって、体質になれば全世界と御座と通じるアンテナが建つようになる。 | □序論\_みことばを握って重要な決断を下しなさい  1.苦難と困難を最高の祝福にしなさい。  1)苦難の中で最高に感謝したパウロ  2)喜びなさいと言ったパウロ-あなたたちの思い煩いを感謝をもって神様に知っていただきなさい。  3)苦難はイスラエルとローマのわざわいを止める時刻表であることを確信したパウロ  2.証拠　1)ヨセフ-一人の契約で世界のわざわいを止めた。  2)モーセ-最高の機会  3)ダビデ-イスラエルと世界を生かして暗闇のわざわいを止める機会  4)レムナント7人とヘブ11章の人々  3.とても深刻な苦難-もっと大きなことを見つけ出しなさい。  1)ジョン・バニヤン-監獄で書いた天路歴程  2)パウロの苦しみ-神様の最も大きい特別な恵み(パークレイ)、監獄とローマがパウロに閉じ込められた(スポルジョン)  □本論  1.わざわいと人生解決者として来られたキリスト(6-8節)  1)すべてのわざわいをなくすためにキリストが苦難を受けられた。  2)この事実を信じる瞬間、運命がひっくり返る(マタ11:28-30)  3)信じるとき、私の人生の方向が変わってしまう(マタ4:19)  2.私たちの主として来られたキリスト(9-11節)  1)身分回復(ヨハ1:12、5:24) 　2)権威回復(ヨハ1:12)  3)力の回復(使1:3、8)-神の国のこと、やぐら・旅程・道しるべに行く見張り人  3.私の主人になられたキリスト-キリストが私の人生を動かされるようにしなさい(5節)  1)あらゆる国の人々に行きなさい-天と地のすべての権威を持って世の終わりまでいつもあなたがたとともに（マタ28:18-20)  2)万民に行って、わたしの名で悪霊を追い出して癒やし-御座に着かれた主が働き(マコ16:15-20)  3)あなたはやぐら、光を伝える旅程、絶対やぐらである道しるべを建てる見張り人-マルコの屋上の部屋で成就(使1:3)  □結論\_三つの決断  1.貧しさ(力を受けて世界宣教)、病気(癒やし)、無能(伝道することができるように)決断- 24祈ったが25、永遠に変わった  2.300%を作って出て行くように決断  1)神様が私のために準備されたこと100% - 7やぐら、専門性  2)現場を完全に把握100% 　3)持続する未来、システム100%  3.実際の世界福音化をどのようにしなければならないのか-237、5千種族  1)ただ-私にはできない、助ける人もなく、絶対不可能  2)唯一性-神の国が臨むことだけを待つ。  3)再創造-神様が働かれてこそできる。 | | 代を引き継いで完成した70人訳聖書、一生決意して一生献身したダビデのような神殿が必要だ。  □序論\_世界化+福音化　そうしてこそ、世界福音化が可能だ。  神様が最も望まれる｢プラットフォーム･見張り台･アンテナ｣を作りなさい   |  | | --- | | 24、25、永遠という答えが常に開いている教会 | | 237、癒やし、サミットが常にできるようになる神殿 | | 7･7･7(300%)の答えを作って派遣する教会 |   △7やぐらは私に与えられた完ぺきな答え、7旅程は現場に行く完ぺきな答え、7道しるべは未来と持続できるシステム。すべての信徒はこの準備からすべき。なぜ、そうしなければならないのか。ダビデは一生の答えを出したのだ。  1.課題-完全に聖書にあるとおりにする。聖霊の導き100%、聖霊の働き100%、聖霊の実100%であるべき。  1)絶対不可能-私たちが世界福音化するのは絶対不可能だということを認定。  2)Nobody-する人もない。  3)Nothing-世界を動かすほどの力を持っていない。  2.確信(13節)  1)あなたがたの中に神様が行われる(聖霊によって)  2)みこころ(福音証拠)のままに  3)志(ビジョン)を立てさせて行わせてくださる  3.神様の方法　1)光(13節)-創造の光  2)いのちのみことばを明らかにして(16節)-生かされる。  3)救いを成し遂げなさい(12節) -マタ16:16、20話してはならない。受ける答えが多い。準備することが多い。オリーブ山で、いよいよ地の果てまで行けと言われた。  □本論  1.真の教会回復　見張り人になりなさい。  1)世界を生かすやぐら　2)旅程　3)道しるべを建てる見張り人  2.真の神殿回復  1)3つの庭  2)金土日時代-金土日にイベント(答えを受けて力得ることができること)を作りなさい。  3)黙想時代を開いて人を生かさなければならない。  △序論の表にあることを見つけ出しなさい。  3.真の使命回復  1)マルコの屋上の部屋-伝道回復　2)アンティオキア教会-宣教回復  3)パウロチームが祝福を受けた理由(外側の現場で3つの庭を見つけ出した)  △学業、産業は心配しないように。わたしが世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいます。助け主聖霊があなたがたと永遠にともに、すべてのことを悟らせてくださる(ヨハ14:16、26、16:13)  □結論\_三つのことが与えられる  1.光の経済-ヤボクの渡し場で祈ったヤコブに、すべての民族を生かすイスラエルの祝福、使命の回復しなさい。プリスカ夫婦  2.宣教経済-イサクに100倍の祝福、プリスカ夫婦にローマ征服の祝福  3.RT経済-次世代が起きてレムナント経済を起こし始める |